

国連の掲げる「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に観光を通じて貢献していく――

和歌山大学国際観光学研究センター(CTR)は、健全で持続可能な社会の発展に寄与するというミッションの下、観光学研究を推進しています。2018年度は「観光とSDGs」を年間テーマとして、さまざまなセミナーを開催しています。

観光や観光客に対する住民の態度は、旅行者にとって旅への好印象を与える他、持続可能な観光発展を維持することにも重要な役割があるため、1970年代以降活発に研究されています。しかし近年この研究分野は、概念的、理論的、方法論的に難しい局面を迎えています。そこで、コミュニティを反映する社会描写のより包括的な指標として、住民感情の新たな概念を提起しており、今回のセミナーでは、香港における住民感情について聞き取りやアンケート、ビッグデータ分析といった複数手法を用いた調査を紹介します。

\* 事前の申込不要、参加無料。

\* セミナーは、英語で行われます。

# Resident Sentiment of Tourism: Construct and Model Development

SDGs # 11 : 住み続けられるまちづくりを

SDGs # 17 : パートナースhipで目標を達成しよう

2018年 **11月27日** (火) 14:50~16:20

会場 和歌山大学 東1号館 (基礎教育棟) G203教室  
[和歌山市栄谷930]

講師

**Prof. Cathy Hsu**



Chair Professor, School of Hotel & Tourism Management, The Hong Kong Polytechnic University

専門は、ホスピタリティマーケティング、デスティネーションマーケティング、旅行者行動、サービスクオリティ等。世界観光機関 (UNWTO) を始め、企業や行政の観光関連のコンサルティングも務めている。

お問い合わせ先

和歌山大学 国際観光学研究センター

〒640-8510 和歌山市栄谷930 西1号館(経済学部南棟)1階

TEL : 073-457-7025 FAX : 073-457-7886

Email : info-ctr@center.wakayama-u.ac.jp

HP : <http://www.wakayama-u.ac.jp/ctr/>